

沖永良部島
「しまむにLINEスタンプ作成会」
に関する報告

高 智子 (国際交流基金関西国際センター)、岩崎 典子 (南山大学)

内容

1. 概要
2. 経緯
3. 背景
4. 実践内容
5. 参加者に関する観察
6. 考察
7. 今後の課題

1. 概要

2024年、親子でしまむらについて対話をしたり交流をしながら、楽しく沖永良部語を習得する方法の一つとして「しまむらにLINEスタンプ作成会」を考案し、実施した。

本発表では、開催の経緯・実践内容・参加者に関する観察（作成時の交渉、作成会後のLINEスタンプの使用状況など）、沖永良部語の保存・継承活動への効果、課題を報告する。

2. 経緯

2023年11月 協力者A(田皆字)・高

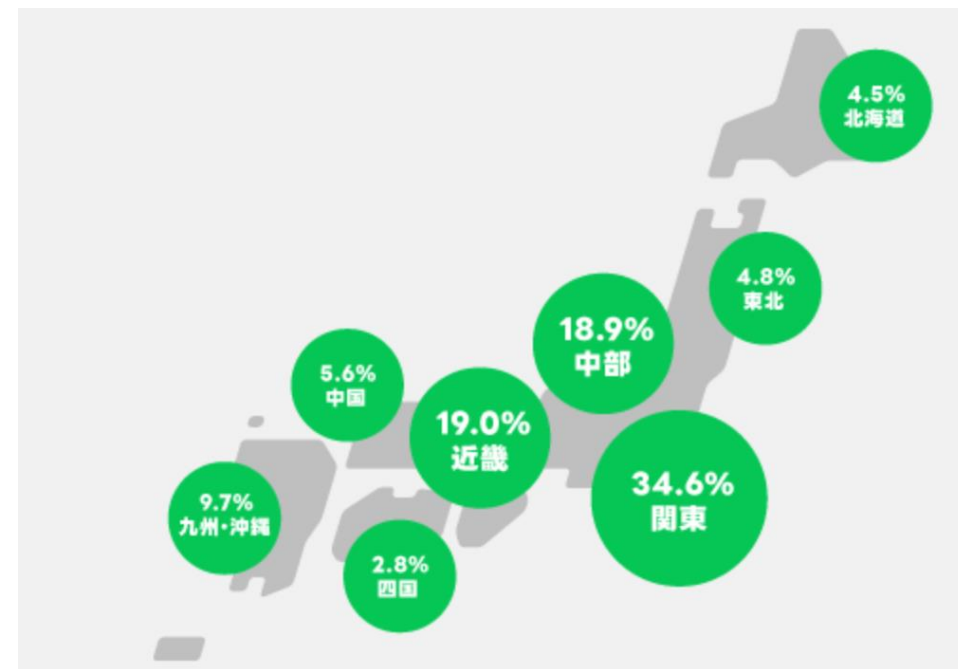
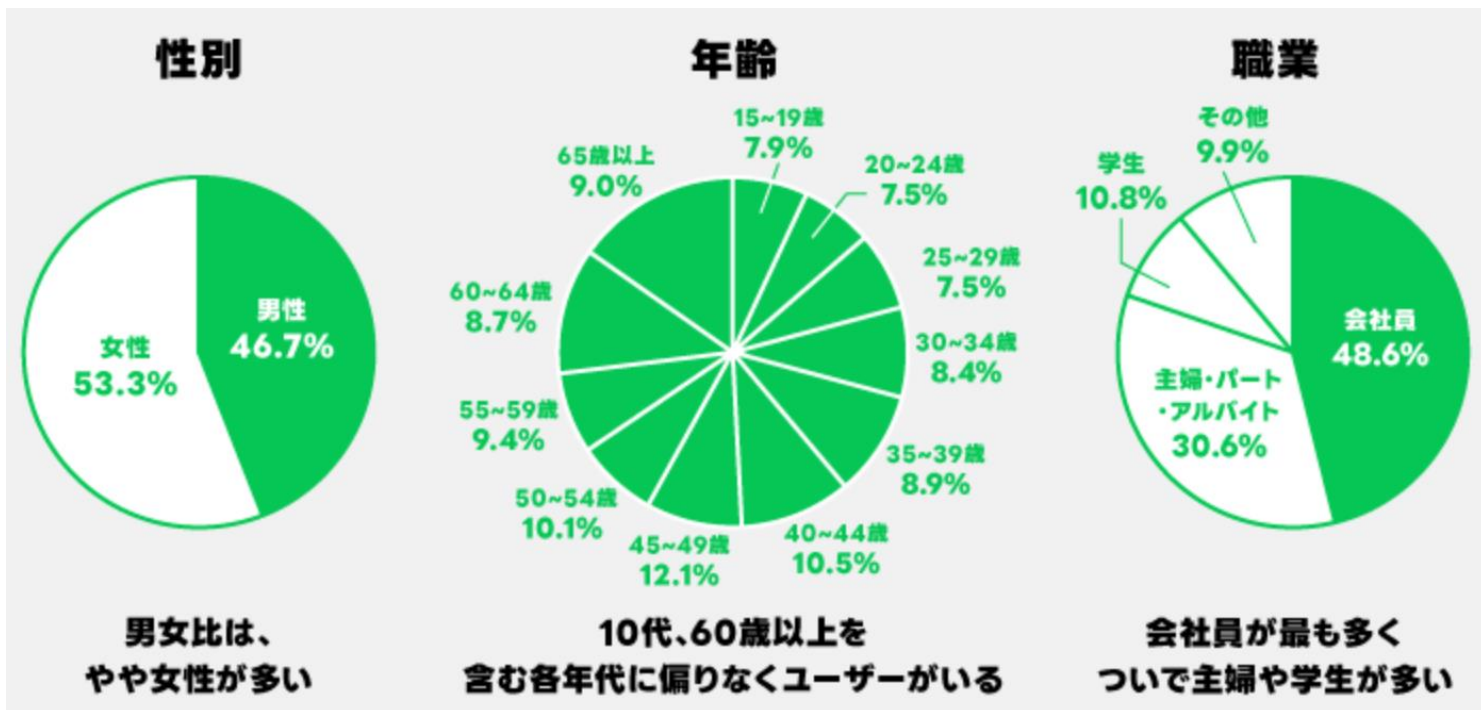
- ・しまむに保存/普及活動に関わりがない人、子どもを巻き込むことの重要性
- ・一過性のイベントで終わらない活動

➡LINEスタンプ

- ・会の目的が明確
- ・身近で親しみやすく、実用的な題材であるため、モチベーションが高まる
- ・LINEスタンプ作成自体への興味
- ・作成会後もしまむにを日常的に「使う」ことができる
(「相手」・「場面」・「目的」を考慮しながら運用できる)

LINEという方法について

- ・月間ユーザー数9500万(2023年6月)
- ・利用者について、性別・年齢・職業・居住地域のバランスがよい



3.背景：消滅危機言語とSNS

- The internet aids language revitalization, by enabling speakers separated by space to maintain virtual contact through email, chat and instant messaging environment. (Crystal 2001/2004, p. 3)
- 先住言語の使用は、領域も限定的になり使用されることも少なくなったが、今世紀においては、コミュニティと言語に新たな道も生まれてきた。その一つがテクノロジーであり、デジタル・コミュニケーションの言語使用がその言語が現代の実生活で実用的なものであることを示し、威信性を高める。よって年少の継承言語使用者のプライドの高揚やアイデンティティ形成への成果も報告されている (Huilcán Herrera 2022, Reyhner 2010)

3.背景：言語の再活性とLINEスタンプ

- デジタル・コミュニケーションは、先住言語をエンパワーし得る。その言語の文化背景を反映するemoticonの使用によって文化を振興させ、その言語を用いたチャットメッセージのやり取りを推進し、中でも、emoticonは、先住言語の使用を促すきっかけとなる。

“for those who do not find indigenous languages fashionable, the emoticons will serve as a catalyst for indigenous language contact” (Onwuegbuzia 2016)。

Emoticon emotext：



→さらに文化を表象するculturecon emotextの使用を提唱。
本研究のLINEスタンプに類似。

3.背景：しまむにLINE作成会の意義

- しまむにについての対話を促し、気づきや学びにつながる。
- 他者とのやりとりによる学びは、Vigotsky (1978) の社会文化理論で論じられ、第二言語習得研究においても、対話相手が熟達者であるかどうかに関わらず、グループワークやペアワークによる目標言語のさまざまな側面（文法、語彙、文化）の習得を促すことが実証されており、（例えば、Ohta, A. 1995, Masuda & Iwasaki 2018）、先住言語の活性化でも参照されている（Love et al. 2019）。

4. 実践内容

4-1. 実施日時・場所・参加人数と内訳

回	日時	場所	参加人数	大人	子ども ※高校生以下	親子	祖母と孫	※その他
1	2024年 3月9日(土) 9:00-11:30	田皆字 公民館	7名	7名	—	—	—	講師(高)
2	2024年 8月24日(土) 9:00-12:00	田皆小学校	18名	8名	10名	6組	1組	講師(高) ・サポート (A・岩崎・大 学生3名)
3	2024年 8月25日(日) 9:00-10:30	和泊中央公 民館	17名	12名	5名	1組	1組	講師(高) ・サポート (A・岩崎・大 学生3名)

実験

親子参加
+
大学生の
サポート

4. 実践内容

4-2. 実践の流れ

<事前>LINEスタンプ作成アプリのインストール

<当日>スタンプ作成

- ①スタンプ用に、しまむにを8個選ぶ
- ②各しまむにに適したイラストや写真を選ぶ
- ③スタンプを作成する

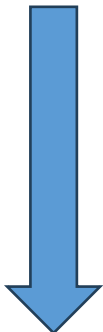
<事後>

・直後

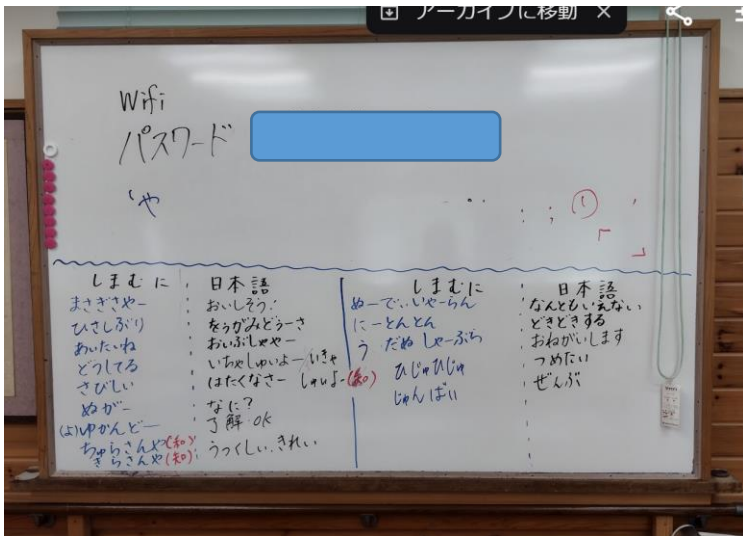
グループLINEでアフターフォローをする

・半年後（2025年2月）

LINEスタンプ使用状況等に関する追跡アンケート調査実施



第2回・3回
作成中の会話を録音



午前 6:26 85%

なっがみやぶら!



のしまむに2

50 保有コイン: 20

プレゼントする 購入する

NOTICE 【課金なし】無料でスタンプや着せかえ使い放... >

LINEスタンプメーカーでつくったスタンプです。

① スタンプアレンジ / デコレーションに対応



© kozuru



午前 6:26 86%



美味しそうですね

沖永良部島の島ムニ②

50 保有コイン: 20

プレゼントする 購入する

NOTICE 【課金なし】無料でスタンプや着せかえ使い放... >

沖永良部島の風景と方言②

① スタンプアレンジ / デコレーションに対応



© yushikya_craftman



美味しそうですね



5. 参加者に関する観察

5-1. LINEスタンプに使用されたしまむにのバラエティ

カテゴリー	例
コメント	でいかちゃん(よかった)、みじらしゃ(おもしろい)、ゆかあやぶたんやー(よかったですね)
感謝	みへでいろどー(ありがとうございます)、あやぶらんどー(どういたしまして)
感情	あべー(しまった)、ほうらしゃー(うれしい)、ぬんきゃー(怖い)、はせえ(はー(溜息))
あいづち	がんがん(そうそう)、がんでいろがんでいろ(そうですそうです)、
励まし・励まされる	ちばりよー・きばりよー(がんばってね)、ちばゆんどー(がんばります)
あいさつ	をうがみやぶらー(あいさつ全般)、うだなしゃぶら(よろしく申し上げます)、にぶゆんどお(ねるよ(おやすみなさい))
会話の終了	またやー(またね)、またなーちゃや(また明日ね)、どうくさーし たばりよー(お元気でいてください)
天気や気候	あつつあんどー(暑い)、ひーさ(寒い)、しださあやぶんやー(涼しいですね)
食べること	あいし たばりよー(おあがりください)、おいしい(まーさん)
会いたい	おいぶしゃ あやぶんどー(自分が会いたいです)、おいぶしゃ あやぶんやー(互いに会いたいです)
質問	いちなとうよー(どうなっているの?)、ぬがー(どうして?)
待ち合わせ	まなからいきゃぶんどー(今からいきますね)、まちゆんどー(待っています)

5. 参加者に関する観察

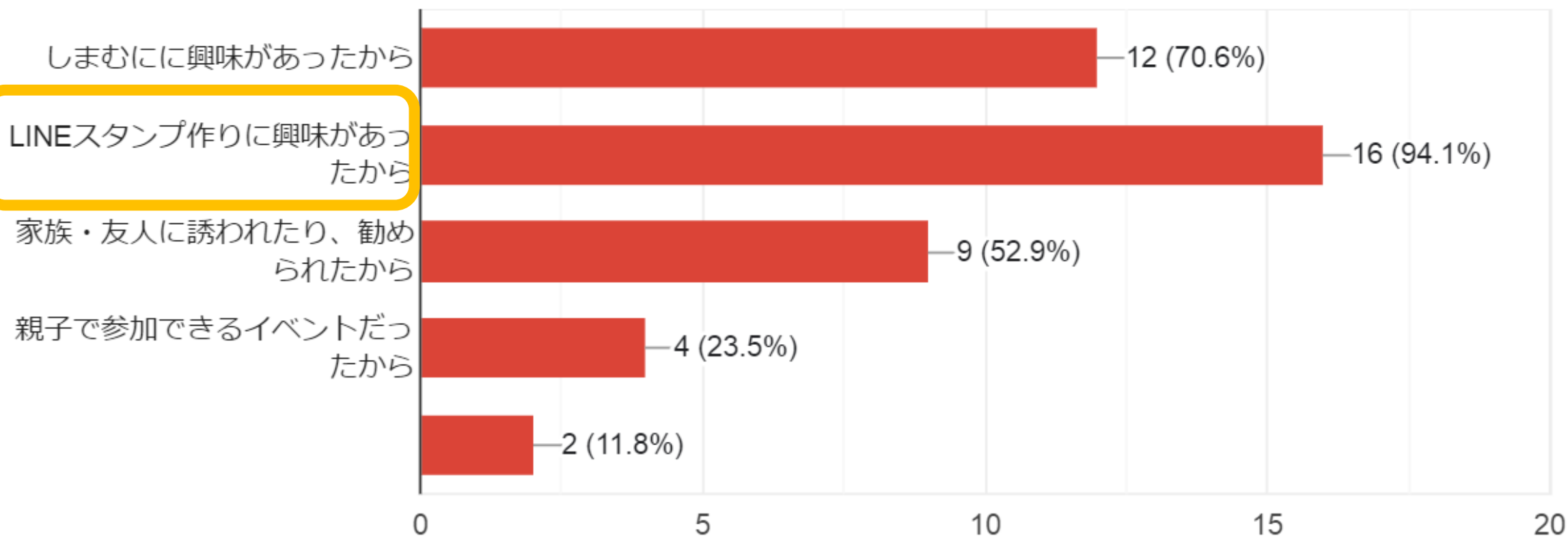
5-1. LINEスタンプに使用されたしまむにのバラエティ

カテゴリー	例
お願い	たぬまー(頼みます)、どうかどうか(どうかどうかお願いします)
了解	わかいやぶたん(わかりました)、わかたん(わかったよ)
その他	しーむりぶ(島みかん)、ふりむん(馬鹿者)、よかに一せ(好青年)

5. 参加者に関する観察（アンケート調査より）

5-1. 作成会参加の動機

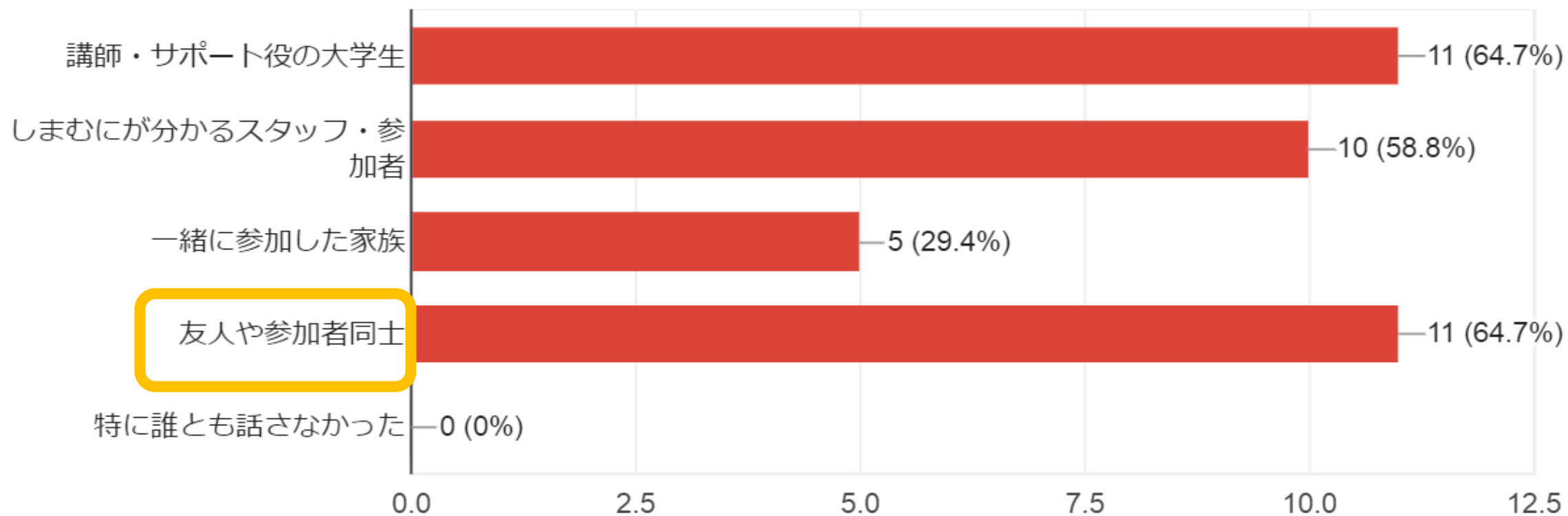
「しまむにLINEスタンプ」作成会に参加したきっかけは何ですか。



5. 参加者に関する観察

5-2. 作成会中のコミュニケーション

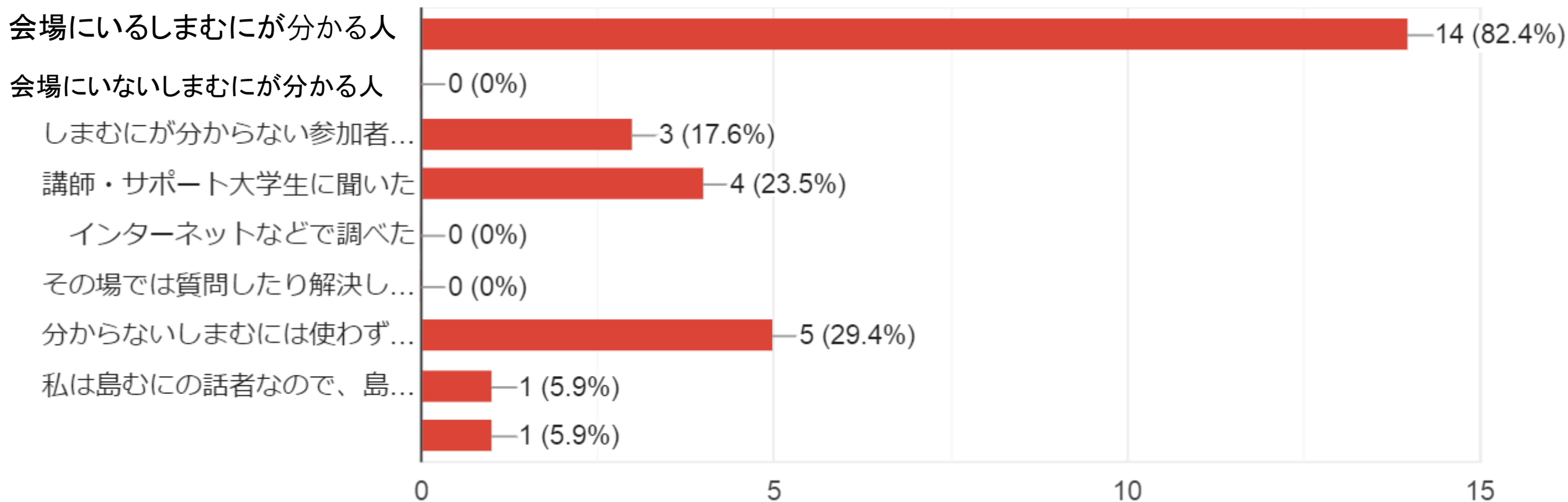
「しまむにLINEスタンプ」を作成するときは、誰と話すことが多かったですか。
(複数選択可)



5. 参加者に関する観察

5-2. 作成会中のコミュニケーション

作成会中、自分が表現したいことのしまむにが分からないとき、どうしましたか。(複数選択可)



対話例

(2024年、8月LINEスタンプ作成会より)

- 複数のテーブルで多数の話者が同時に活動しており、複数のICレコーダーとスマホで録音しているが、録音が聞き取りにくい箇所が多い。
- 以下は、父親と子ども3人の座るテーブルのICレコーダーで録音されたものの抜粋。しまむにマスターのスタッフ1名が巡回し、しまむに初心者でスタンプ作成経験のある補佐役が数名巡回。

→ 「おやすみなさい」についての箇所を抜粋

対話例「おやすみなさい」

子ども：おやすみの方言がわからない

...

子ども：おやすみって方言なんていう

...

父親：（スタッフに）ちょっとおやすみってわかります？おやすみ

熟達：にぶり、にぶり、にぶりにぶりよ、にぶり自分がねようと思ったら、にぶらやー、にぶういんど、にぶりよ、にぶりって、子どもたちに言うときにはにぶりよー、ねなさい、にぶり

子ども：にぶり？

熟達：もう寝なさいだったら、なーにぶり

子ども：ふーん。にぶり？

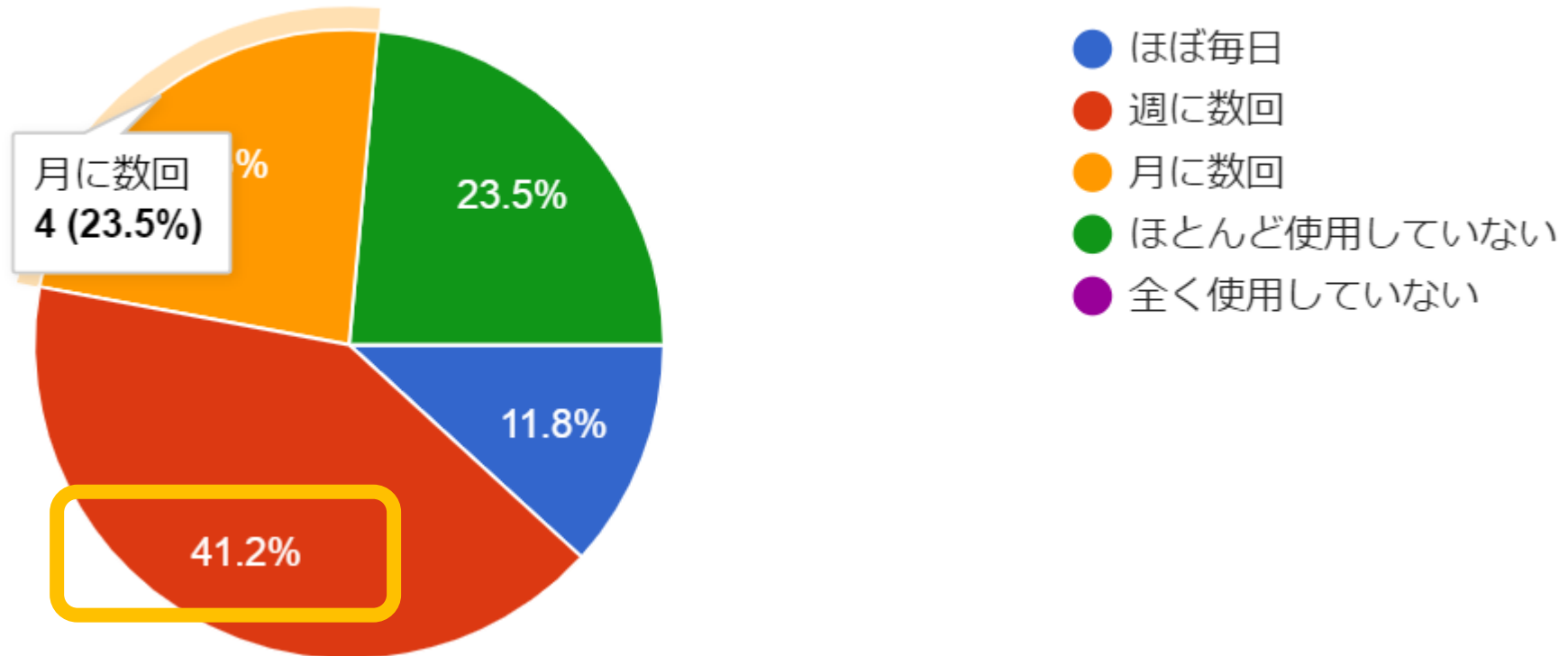
熟達：もう寝なさいだったら、なーが入って、なーにぶり、もう、なー、

子ども：なーにぶりよ、なーにぶりよー、なーにぶりよー

5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

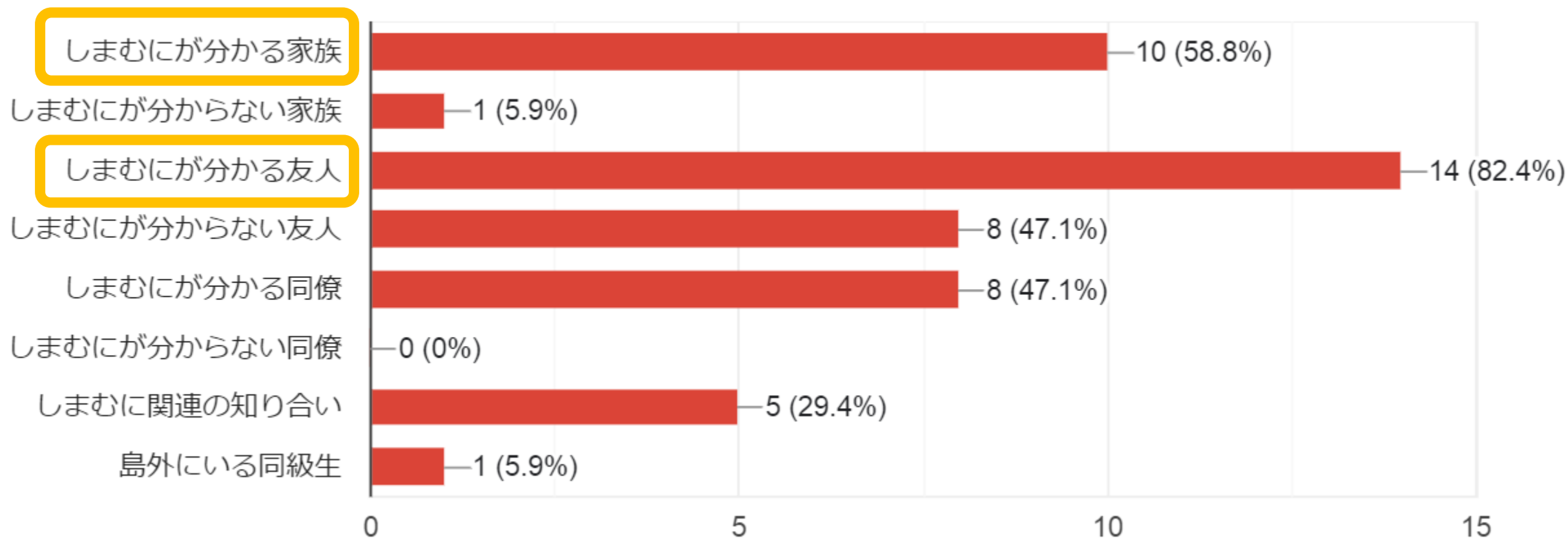
作成会後、「しまむにLINEスタンプ」をどのくらい使用していますか。



5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

「しまむにLINEスタンプ」を主に誰に送っていますか。(複数選択可)



5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

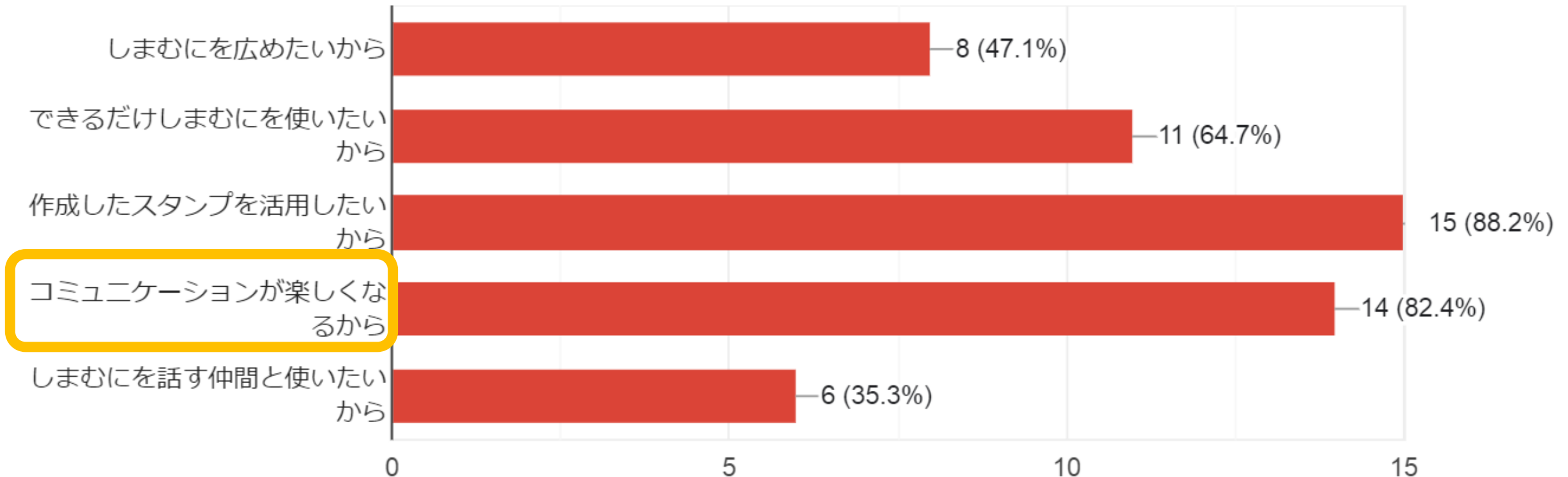
よく使用する「しまむにLINEスタンプ」を、使用頻度が高い順に3つ書いてください。

しまむに	日本語	回答者数(人)
みへでいろどー	ありがとうございます	9
をうがみやぶらー	あいさつ全般	4
みへでいろ	ありがとう	3
ちばりよー	がんばってね	2
がんがん	そうそう	2
わかいやぶたん	わかりました	2
ゆくあんどー	よかった	2
うだぬしゃぶらー	よろしく申し上げます	2

5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

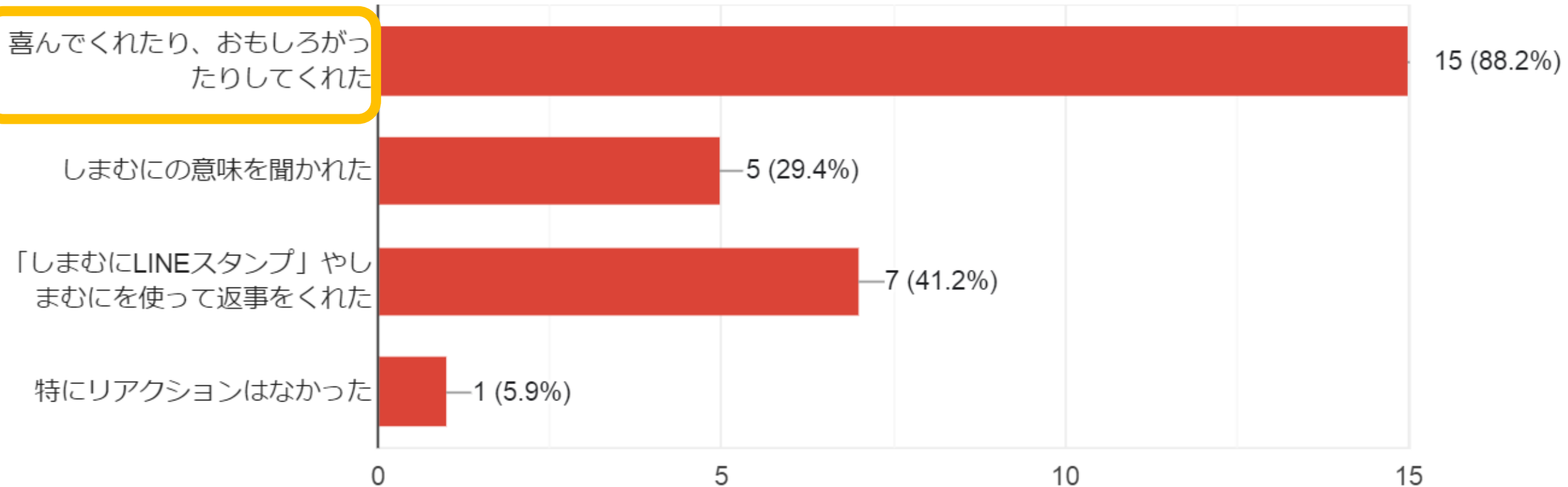
「しまむにLINEスタンプ」を使用する理由を教えてください。(複数選択可)



5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

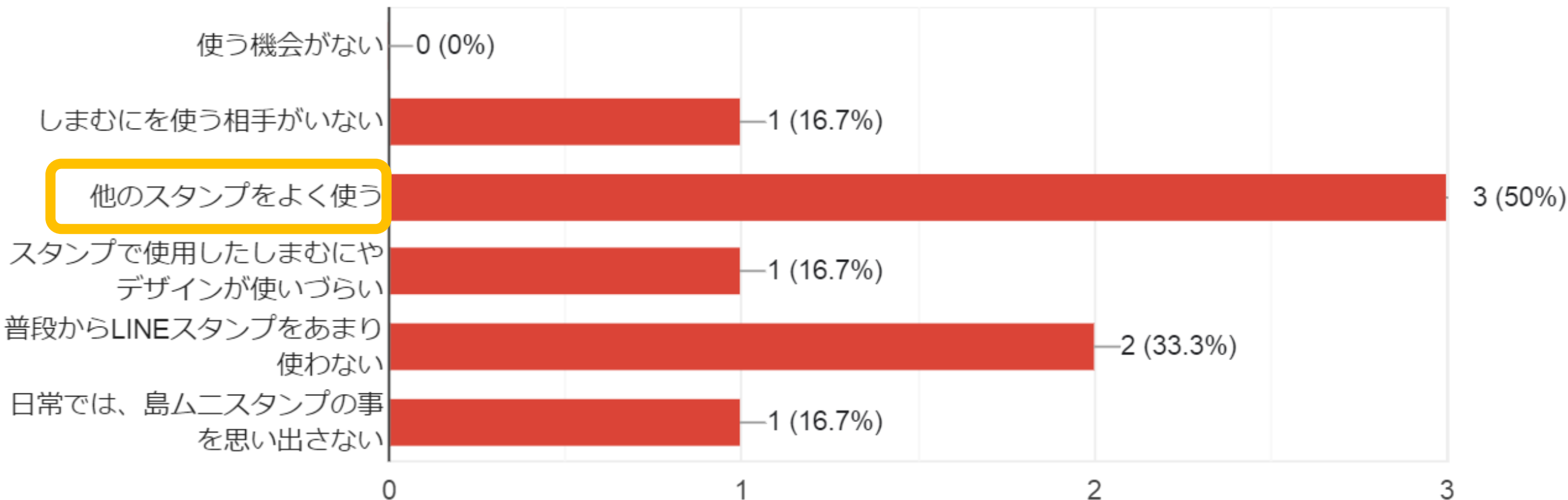
「しまむにLINEスタンプ」を使用したときの相手の反応はどうでしたか。
(複数回答可)



5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

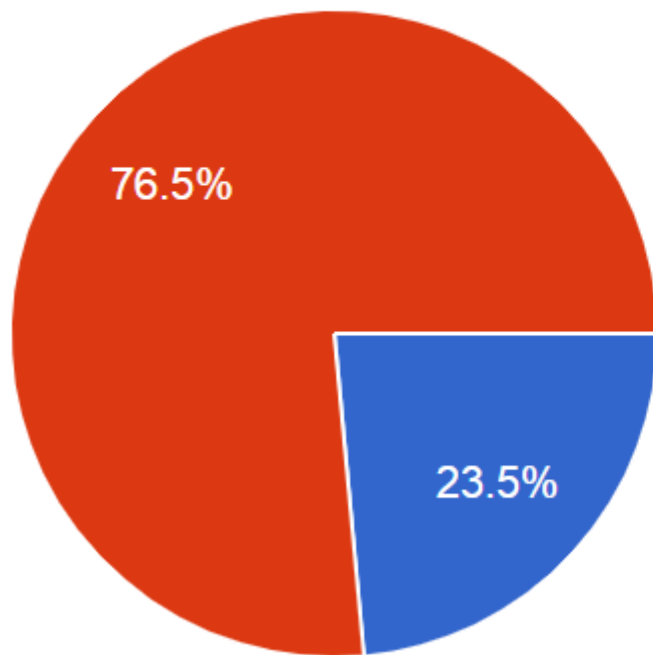
作成会後、「しまむにLINEスタンプ」を使用していない場合、その理由を教えてください。（複数選択可）



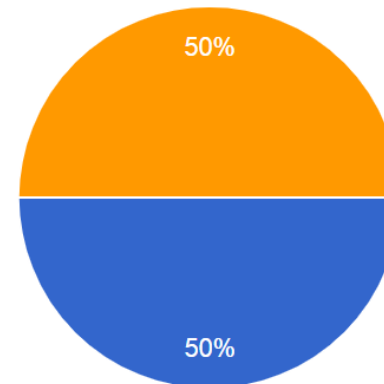
5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

作成会後、自分で新たに「しまむにLINEスタンプ」を作成しましたか。



- はい (次の「質問12」「質問13」にご回答ください)
- いいえ

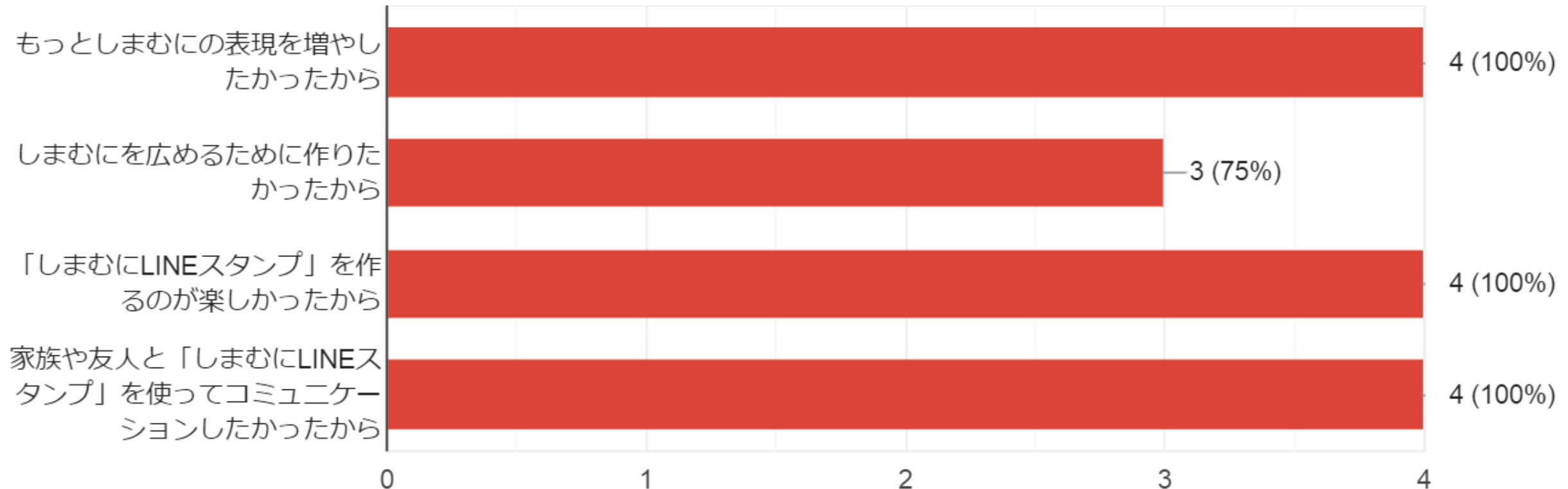


- 1セット
- 2~3セット
- 4セット以上

5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

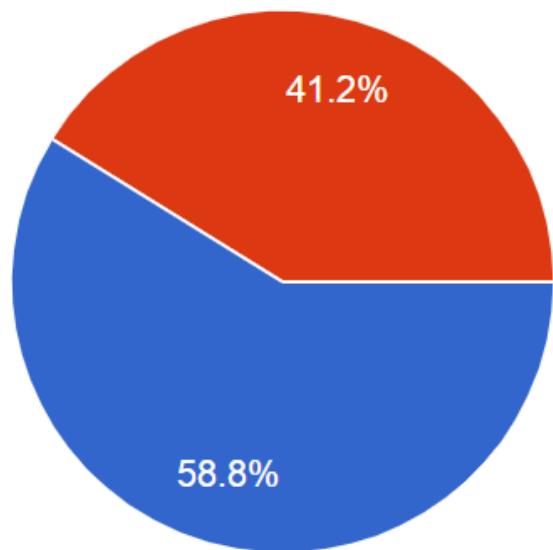
(「質問11」で「はい」と答えた方のみ) どうして、もっと作成しようと思いましたか。(複数選択可)



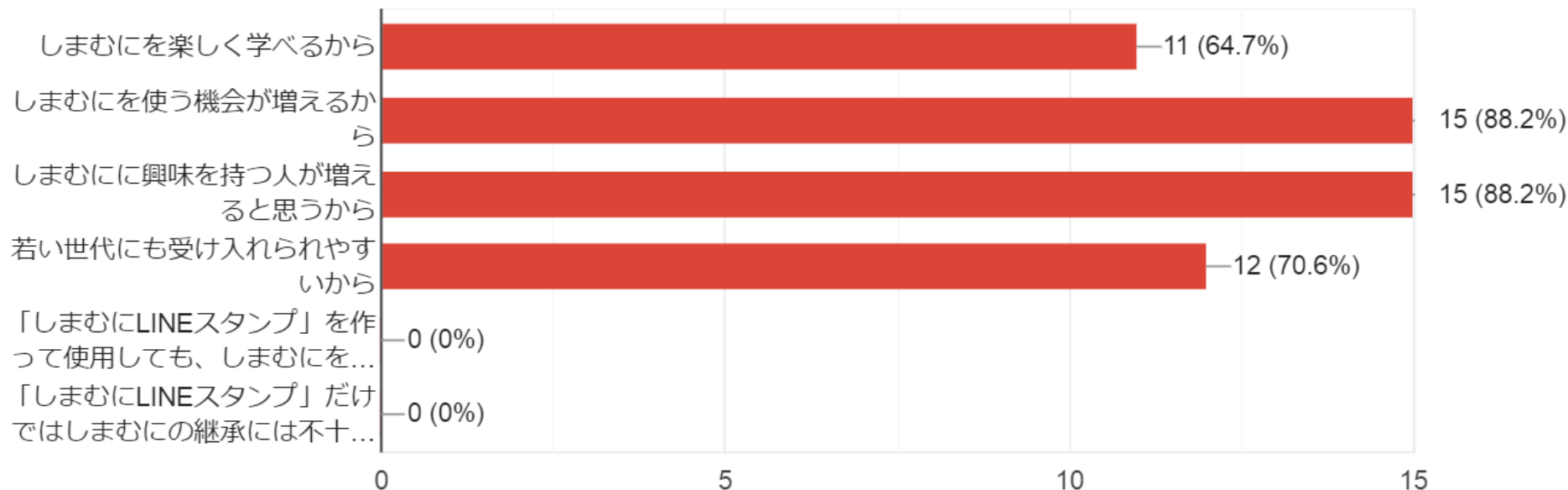
5. 参加者に関する観察

5-3. 作成会後について

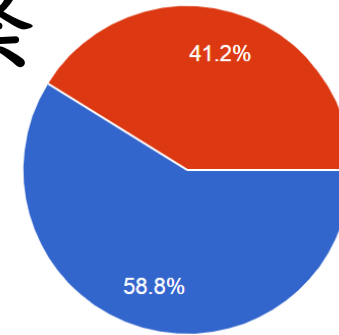
「しまむにLINEスタンプ」の作成や使用は、しまむにの継承活動に役立つと思いますか。



- とても役に立つ
- ある程度役に立つ
- あまり役に立たない
- 全く役に立たない
- 分からない



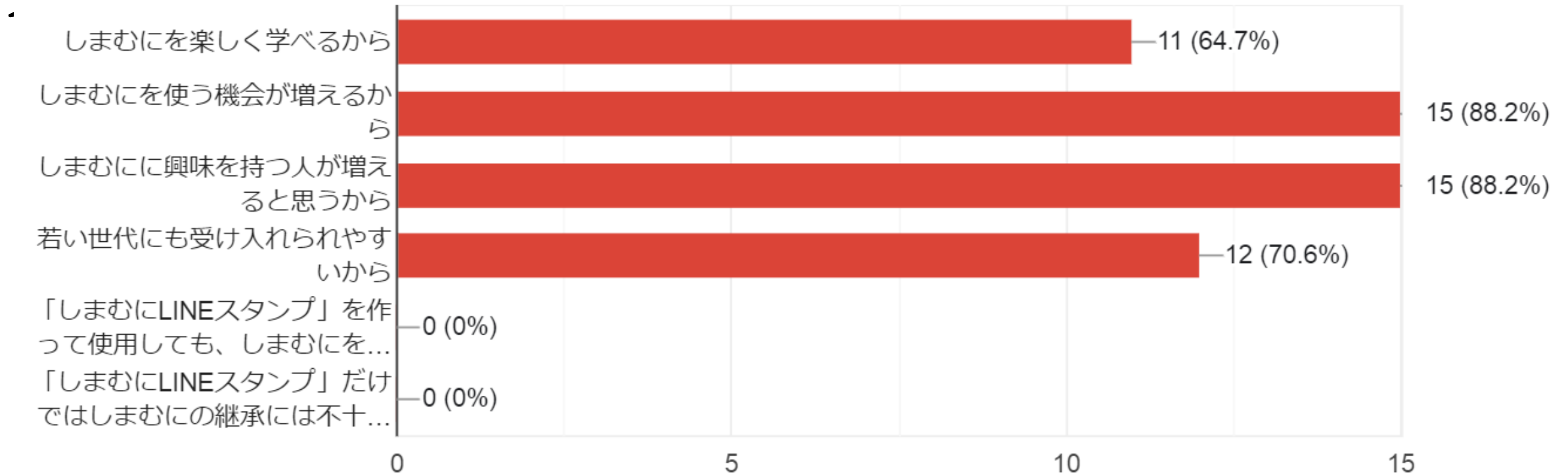
5. 参加者に関する観察



- とても役に立つ
- ある程度役に立つ
- あまり役に立たない
- 全く役に立たない
- 分からない

5-3. 作成会后について

「しまむにLINEスタンプ」の作成や使用は、しまむにの継承活動に役立つと思いますか。



6. 考察

1. 作成会への参加動機に「LINEスタンプ作成」自体への興味➡「しまむに」という道具を使ってLINEスタンプを作る

2. 作成会中に多様なコミュニケーションの創出。

- ・親×子、友人×友人、参加者×参加者のコミュニケーション
- ・話者×話者ではない者のコミュニケーション
- ・しまむにに関するやりとり

3. 作成会後も約41%がしまむにLINEスタンプを使用

- ・「しまむにが分かる」人に使用しているケースが多い➡「しまむにが分からない」人に対しても使用するためには？➡バイリンガルスタンプなど

4. LINEスタンプを使用するためのモチベーション

- ・しまむにLINEスタンプを使用すると、相手は「喜んでくれたり、おもしろがったりしてくれた」➡「コミュニケーションがおもしろくなるから」

5. LINEスタンプを使用しない理由

- ・「他のスタンプをよく使う」➡よく使えるスタンプとは？

6. しまむにLINEスタンプはしまむに継承保存活動に役に立つ

- ・しまむにを使用する機会が増え、興味を持つ人が増えると思うから

7. 各字(各地域)のしまむにに言及したものがなかった➡スタンプ名に「下平川のしまむに」。作成会で「どの字のしまむにを使用したか」の意識づけ



7. 今後の課題

1. 作成会中の対話の観察➡記録の仕方は？

2. 「よく使えるスタンプ」を探求

- ・しまむにを使わない人に対しても使えるスタンプとは？
 - ・他のLINEスタンプに負けないようなしまむにLINEスタンプを作るには？
- ※「字」ごとのバラエティを大切にするには？

3. 島の人でLINEスタンプ作成会を運営するには？

参考文献

- Crystal, D. (2001). *Language and the internet*. Cambridge University Press.
- Huilcán Herrera, M. I. (2022). The use of technologies in language revitalisation projects: Exploring identities. *Journal of Global Indigeneity*, 6(1), 1-17.
- Masuda, K. & Iwasaki, N. (2018). Pair-work dynamics: Stronger learners' languaging engagement and learning outcomes for the Japanese polysemous particles *ni/de* *Language and Sociocultural Theory*, Vol. 5, No.1, pp. 46-71
- Onwuegbuzia, E.F. (2016). Indigenising emoticons for language revitalisation. In N. Ozomekuri (Ed.) *ICT, Globalisation and the study of languages and linguistics in Africa*. pp.251-311. M&J Grand Orbit.
- Ohta, A. (1995). Applying sociocultural theory to an analysis of learner discourse: Learner-learner collaborative interaction in the zone of proximal development. *Issue in Applied Linguistics* 6 (2), 93-121。
- Reyhner, J. (2010). Indigenous Language Immersion Schools for Strong Indigenous Identities. *Heritage Language Journal*, 7(2), 138-152.
- Vygotsky, L. S. (1978). *Mind in Society: The Development of Higher Psychological Processes*. Harvard University Press.
- LINEキャンパス <https://campus.line.biz/line-ads/courses/user/lessons/oada-1-2-2>

どうもありがとうございました

ご質問、コメント、また下記に関するアドバイスなど、よろしくお願いします。

1.作成会中の対話の観察➡記録の仕方は？

2.「よく使えるスタンプ」を探求

- ・しまむにを使わない人に対しても使えるスタンプとは？
 - ・他のLINEスタンプに負けないようなしまむにLINEスタンプを作るには？
- ※「字」ごとのバラエティを大切にするには？

3.島の人でLINEスタンプ作成会を運営するには？